

宝の里に響くハーモニー 『宝コーラス』

宝コーラスは、昭和五十一年七月に宝中学校時代の古い校舎の音楽室で産声を上げました。一時活動を中断していた時期もありましたが、五年前に都留ママさんコーラスに入っていた団員が中心になって再結成し、仲間とコーラスのハーモニーを響かせたいと歌い続けて二十五年が経ちました。

平成八年七月には「響け感謝のハーモニー」と名づけて、二十周年コンサートを実施することができました。うぐいすホールが完成前でしたので、宝小学校の体育館をお借りして、何から何まで手づくりで開いたコンサートでした。賛助出演の都留女声合唱団「泉」はもーる城北、大正琴の皆さん、OBや地域の大勢の人達の協力を得てコンサートは大成功でした。一同その感激は今でも心の中で印象深く残っています。

指導者の清水靖夫先生の音楽に対する深い心と熱意に支えられ、同時に折々の伴奏者に恵まれたお蔭と感謝しております。

宝のこの地に美しい歌声の灯を消すことなく灯し続けようと、苦しい時代もありましたが、その時代を乗り越えた仲間の絆は大きな和となり、何ごとにも変え難い大切な宝物であり、共有の財産であると思います。

市民合唱団の定期演奏会で歌わせていただいたり、県のママさんコーラス大会、郡や市の大会、宝地区の音楽祭などで発表する機会を得ました。去る六月二十四日の都留女声合唱団「泉」の三十周年コンサートにも賛助出演させていただきました。たくさんの方々と出会いたくさんのことを学びました。

毎週火曜日、市内の合唱団の中で一番条件の良い練習会場の宝小音楽室に、賑やかな笑い声と共に集まってくるメンバー、少しでも美しいハーモニーをと練習するときの気持ちは本当に素直で童心に戻ります。このきれいな、素直な気持ちを持ち歌えることの喜びを一人でも多くの人に味わっていただきたいし、伝えたいと練習に励んでいます。五年後に三十年を迎えます。日々、目標に向かって前進あるのみです。私たちと一緒に活動してみませんか？会員を募集しています。



宝コーラスのみなさん

問合せ
奥秋延子 ☎(43)0506

生涯学習通信 生涯学習推進会議調査・啓発部会



のびのび いぎいぎ 生涯学習 生涯学習グループの紹介

現在、都留市内において各種団体に所属し、活動している学習グループや自主的に学習しているグループを紹介します。併せて生活体験・活動体験の大切さについて紹介します。

「今こそ、子どもに 豊かな生活体験・活動体験を」

植物を育てるには、種を蒔く時期があり、土壌などの諸条件がそろわないと成長しません。これが適時性と適性ということであり、人間が成長するにも同じように、記憶の底に何時までも残り、大人になってからも何らかの形でこだわり続ける幼少期の体験がとても大切だといわれています。「自然を大切にすること」「友人や家族に対する思いやりの心」「学校生活や社会生活」などにおける、「集団に必要なきまりを守る心」などを育む心の教育を営みあるものとするには、生きた生活体験や活動体験を通じた「教育」が必要ではないかと思えます。

精一杯咲いている小さな花の美しさ、どんな小さなものでも生命のあることに感動し、野鳥の観察や登山において、自然のスケールの大きさに驚き、また、自然の恵みの素晴らしさや厳しさを身をもって知るなど、自然に触れる体験を通し、自然を大切にしようとする心が育まれていくものです。

また、花木の手入れ、野菜の栽培など、植物を育てたり小動物を飼育して味わえる感動の体験、自分が汗水流して育てた作物を食べ感動する心、食べ物を大切にすることは、肉体的精神的な苦勞をする体験から生れてくるものであると思います。できれば、親子で一緒に取り組む体験活動を是非勧めます。今、大人も子供も自然体験やいろいろな体験活動の機会が極端に減少しています。本来ならこれらによって培われるはずの親子の生活姿勢などが極めて貧困になっていると思われるからです。